

大井川水系流域治水プロジェクト【位置図】（案）

～利水ダムも協力し洪水氾濫に備える流域治水対策～

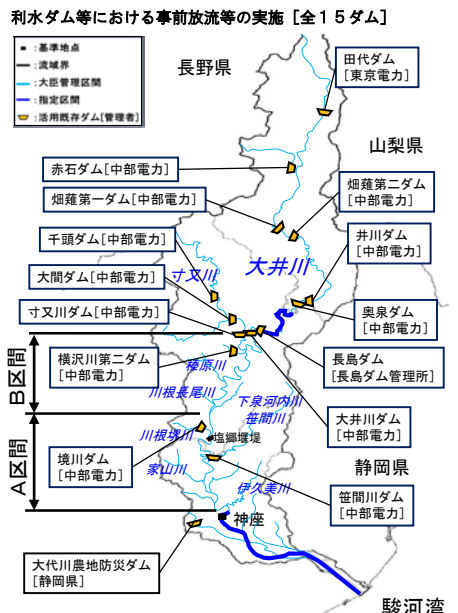
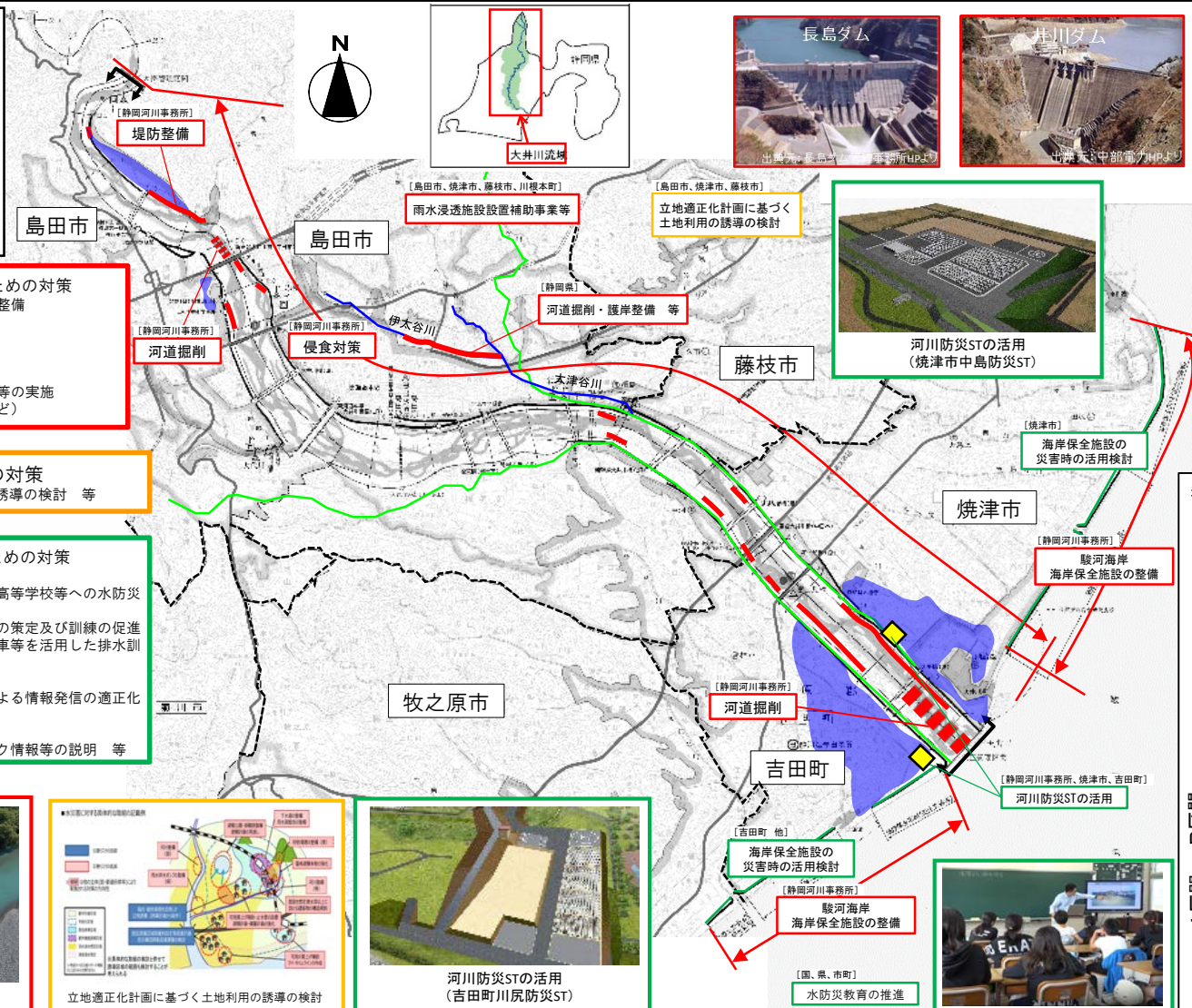
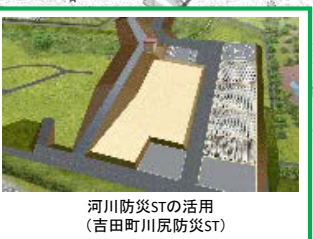
- 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、大井川水系においても、事前防災対策を進める必要がある。
- 下流部の氾濫域は、風土を生かした紙製造業、水産食料品製造業などが発展している反面、降水量が多く扇状地形のため、大井川が氾濫すれば氾濫流が早い速度で拡散するなど水害リスクが高い地域であることから、侵食対策、土地利用の誘導の検討、水防災教育の推進などを実施する。
- これらの取組により、国管理区間においては、戦後最大規模の昭和54年10月洪水を上回る洪水を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。

- 凡例
- 洪水想定範囲(戦後最大の昭和54年10月洪水を上回る洪水に対する想定氾濫解析)
 - ◀▶ 大臣管理区間
 - 河道掘削
 - 堤防整備、侵食対策
 - 河川防災ステーションの活用
 - 市町界
 - 流域界

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- ・ 侵食対策、堤防整備、河道掘削、護岸整備
 - ・ 海岸保全施設の整備
 - ・ 雨水貯留施設設置補助事業等
 - ・ 砂防施設等の整備
 - ・ 森林の整備・保全
 - ・ 利水ダム等15ダムにおける事前放流等の実施 (関係者：中部電力(株)、国 など)

- 被害対象を減少させるための対策
- ・ 立地適正化計画に基づく土地利用の誘導の検討 等

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- ・ 河川防災ステーションの活用
 - ・ 水防災教育教材等を活用した、小・中高等学校等への水防災授業の実施
 - ・ 要配慮者利用施設における避難計画の策定及び訓練の促進
 - ・ 国・各自治体が所有する排水ポンプ車等を活用した排水訓練等の実施
 - ・ マイタイムライン作成の推進
 - ・ 各種ハザードマップの電子媒体化による情報発信の適正化
 - ・ 海岸保全施設の災害時の活用検討
 - ・ 水害リスク空白域の解消
 - ・ 宅地建物取引業団体への水災害リスク情報等の説明 等



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

大井川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】（案）

～利水ダムも協力し洪水氾濫に備える流域治水対策～

● 大井川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期】 大井川流域での重大災害の発生を未然に防ぐため、堤防整備、河道掘削、侵食対策、利水ダム等における事前放流、雨水浸透施設設置補助事業等を実施する。あわせて、被害軽減のため、安全なまちづくり(立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域への住居誘導等)、マイタイムラインの有効活用を図るため、住民の意識向上に向けた水防災教育教材の作成を実施する。

【中期】 大井川下流域における侵食破堤のリスク軽減を図るため、脆弱な護岸構造箇所の侵食対策(低水護岸整備)を実施。あわせて、被害軽減のため、安全なまちづくり(立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域への住居誘導等)、マイタイムラインの有効活用を図るため、住民の意識向上に向けた水防災教育を実施する。

【中長期】 引き続き、侵食破堤対策である侵食対策(低水護岸整備)を推進すると共に、洪水を安全に流下させる断面の確保を図るため河道の維持掘削を行い、流域全体の安全度向上を図る。あわせて、被害軽減のための取り組みをあらゆる関係者と一体となって推進する。

■河川対策

全体事業費 約〇〇億円 ※1

対策内容 堤防整備、河道整備
侵食対策 等

■海岸対策

全体事業費 約〇〇億円 ※2

対策内容 海岸保全施設の整備

※1:直轄及び各水系の河川整備計画の残事業費を記載
※2:直轄海岸保全施設整備事業の残事業費を記載

【ロードマップ】

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期 (R2~R7)	中期 (R8~R12)	中長期 (R13以降)
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	直轄区間における市街地等を守る堤防整備、河道掘削、侵食対策	静岡河川事務所	堤防整備・河道掘削		
	海岸保全施設の整備	静岡河川事務所	海岸保全施設の整備		
	大井川中流七曲りブロックにおける市街地等を守る河道掘削、堤防整備	静岡県		河道掘削・堤防整備	
	大井川下流ブロックにおける市街地等を守る護岸整備	静岡県	施設配置等の計画策定	施設整備	
	砂防施設等の整備	静岡県	事前放流等の実施		
	利水ダム等15ダムにおける事前放流等の実施	中部電力(株)、静岡河川事務所、長島ダム管理所 など		補助事業等の継続	
	雨水浸透施設設置補助事業等	島田市、焼津市、藤枝市、川根本町			
	森林の整備・保全	森林整備センター			
被害対象を減少させるための対策	「安全なまちづくり」に向けた取組 立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域への住居誘導の計画策定・検討	島田市、焼津市、藤枝市	居住誘導計画の策定・検討	安全なまちづくりに向けた取り組みの実施	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	河川防災ステーションの活用	静岡河川事務所、焼津市、吉田町	河川防災ステーションの活用	河川防災ステーション完成	
	マイタイムラインの活用	静岡河川事務所、静岡県、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町	マイタイムラインの作成	マイタイムラインの運用・更新	
	水防災教育教材等を活用した、小中高等学校等への水防災授業の実施	静岡河川事務所、静岡県、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町	水防災教育教材の作成	水防災教育の実施	



点線:策定、検討
実線:施工、運用

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。